

# グローバルな規模拡大に向けた販路の開拓

車体一台解析技術を駆使し世界中のカーメーカーが求める軽量で高剛性な車体の提案力を高めることで、欧米系高級車メーカーからの受注拡大や日系カーメーカーからのグローバルな受注拡大を推進しています。またEV化の進展が予想される世界最大の中国市場で受注拡大を図るための戦略も始動しています。

連結売上高・連結営業利益(億円)



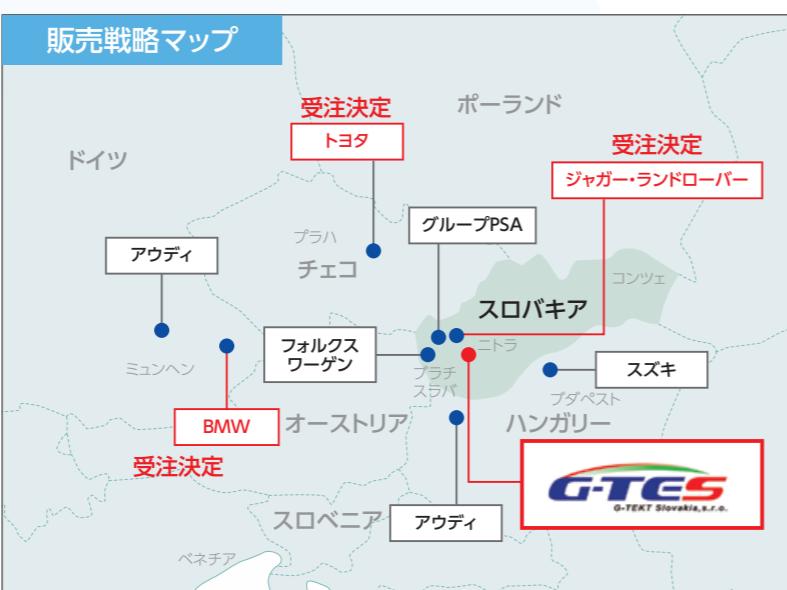
## ステップ 1 欧州系高級車受注拡大

2019年4月に当社グループ初となる欧州大陸生産拠点であるスロバキアの新工場「G-TES」が完成しました。当社は既にイギリスに生産工場を構えていますが、G-TESを加えることでブレグジットで揺れる欧州地域を広くカバーする体制が整いました。

G-TESで生産する部品はアルミの車体を主に、一部鋼板部品も生産します。素材特性の違うアルミと鋼板の両方を生産するハイブリッド工場として、最新鋭の設備と技術を投入しました。

またG-TES周辺には様々なカーメーカーの工場があり、今後の欧州戦略を語る上で重要な位置付けと考えています。既にジャガー・ランドローバー様、BMW様から、

アルミや鋼板部品を受注しています。また、直近では、トヨタ様からの受注も決定しました。欧州市場で信頼と実績を積み重ねることで、更なるグローバルな売上拡大を狙っています。

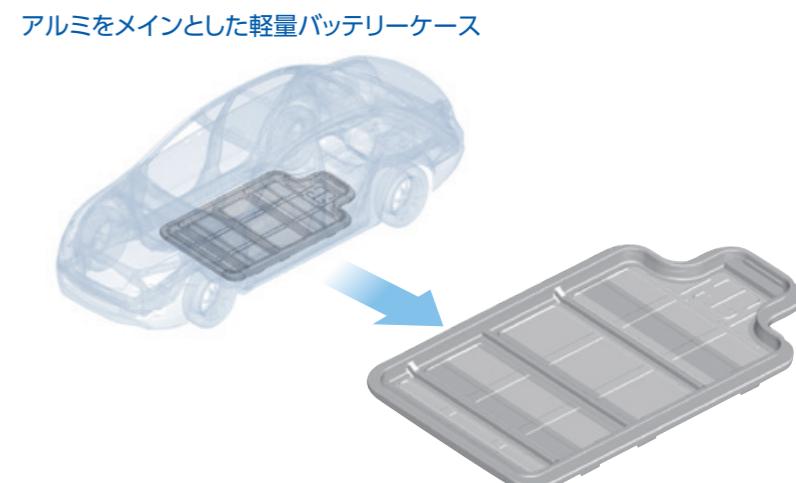


## ステップ 2 日系カーメーカー グローバル受注の拡大

得意先であるホンダ様からの受注原単位の拡大を加速させる一方、当社グループが保有する生産設備の負荷を最大限まで高める方針の下、ホンダ様以外への他社販売活動も強化しています。日本やイギリス、中国など、現在世界6極でトヨタ様とのお取引をグローバルに展開しています。取引額は順調に拡大を続け、売り上げに占める割合は直近で13.8%となりました。経営基盤の安定化という観点からも、引き続き取引拡大に注力していきます。

## ステップ 3 EV車向け受注拡大

EV車には多くのバッテリーを搭載する必要があることから、それを納めるためのバッテリーケースは大型化しています。またバッテリー自体が重量物であるため、ケース自体が頑丈でなければなりません。当社では、鉄をメインとするバッテリーケースに加え、次世代型のバッテリーケースとして、車体の軽量高剛性化技術を応用し、アルミをメインとした軽量バッテリーケースの開発にも着手しています。



## 世界最大のマーケット 中国における受注拡大を目指す

2019年3月期は世界最大のマーケットである中国市場において、現地の新興カーメーカーNIO様や日系カーメーカーからEV車向け車体部品を受注することができました。成長する中国EV車市場には、中国系や日系カーメーカーに加え欧州系カーメーカーも積極的にEV車の生産を計画しています。G-TESを中心とした欧州戦略で欧州系カーメーカーからの信頼と実績を積み上げ、中国でのEV車ビジネスを獲得し更なる売上拡大を狙います。また中国における欧州系カーメーカーとの取引実績は、中国系カーメーカーの新規開拓にも有利に働くことから、相乗効果を期待しています。

2030年を見据え、当社グループの総力で積み上げた技術力と、ブランド力を集中投下し、巨大市場中国を攻略し、将来にわたる持続的な成長を実現してまいります。

